

# たんぽぽうじゅ

第9号

[編集人] 社会福祉法人 札幌協働福祉会／アクティビティー・サポートセンター協力会 牧野 秋夫  
 〒002-8055 札幌市北区篠路町福移147-3 TEL:011-792-3969/FAX:011-792-2887  
 HP <http://sapporo-kyoudoufukusikai.jp> E-mail:info-honbu@sapporo-kyoudoufukusikai.jp

[発行人] 北海道障害者団体定期刊行物協会 [発行] 2011年11月10日発行(毎月10日発行) [定価] 20円

## アートカレンダー 2012



**札幌協働福祉会の  
アート作品が  
カレンダーに結実**

### <販売・お問合せ>

社会福祉法人 札幌協働福祉会  
 札幌市北区篠路町福移147-3  
 TEL:011-792-3969  
 FAX:011-792-2887

激動の2011年、早いもので12月を迎えました。2012年は、平穏な年でありますように願いを込めて、札幌協働福祉会に集うユーザーさん達の力作・傑作をカレンダーにしました。

1日の時間と1ヶ月の時間を合成されたカレンダーは、日本の「日めくり」と異なる独特な物です。

その月その月をイメージされた絵画作品は、みなさんのエネルギーとなることでしょう。

どうぞ宜しく御願いします。

(アートセンターあいのさと 碓井 良平)

いよいよ12月です。ユーザー・保護者の皆様、地域の皆様、関係者の皆様、2011年も残り少なくなりました。

札幌協働福祉会のユーザーの素晴らしいアートカレンダーをお届けします。また自然志向の店「あくついぶ」のお歳暮(8面)をお届けします。

障害のある人もない人も、高齢の人も若者も、助け合い支えあう、やさしさ響きあう街づくりをめざしともに力を合わせましょう。札幌協働福祉会とお付き合いいただき、深く感謝いたします。

よい年の瀬をおすごしください。

(総合施設長 辰田 収)

## 行事予定

### 《拓北・あいの里地域の行事予定》

- 1月4日(水) 札幌市北区新年交礼会 場所:札幌サンプラザ
- 1月5日(木) ひまわり連合自治会新年交礼会 場所:ひまわり会館
- 1月7日(土) 拓北・あいの里連合町内会新年交礼会 場所:拓北・あいの里地区センター

### 《札幌協働福祉会の行事予定》

- 12月3日(土)10:00~13:00 ふれあい交流会(児童デイ等)
- 12月10日(土)12:00~ 協働福祉会合同大忘年会
- 1月28日(土)12:00~ ニューイヤーパーティー  
場所:いずれも拓北・あいの里地区センター



### ◇お知らせ◇

12月28日~1月3日の間、  
 拓北・あいの里地区センターは  
 休館となります。

## ドリームセンターあいあいが描くかたち

ドリームセンターあいあい 田中 美千代

平成23年9月15日に就労継続支援B型と生活介護の多機能型の事業所としてドリームセンターあいあいが開設しました(定員:就労継続B型14名、生活介護6名)。

開設準備期間中、室内のレイアウトを考えながらドリームセンターに集まつてくるユーザーさんを思い描き、あんな事もできたらいいな、こんなこともできたら面白くなりそうだなと考えていたことが、開設から2ヶ月が過ぎて少しづつ形になってきました。

個性豊かなユーザーさんとスタッフに囲まれ、毎日があっという間に過ぎていきます。困っている人がいれば助け合い、協力し合い、認め合い、一緒に笑って、一緒に泣いて、そんなひとつの大きな家族のような集団にしていきたいと思っています。

ドリームセンターあいあいは、清掃作業、授産製品作成作業、裁縫・ビーズ作業、絵画等できるだけ多くの選択肢を設け、それぞれのユーザーさんが持っている得意な分野を楽しみながら十二分に発揮できるよう活動しています。

活動を続ける中で、今まで見えなかったユーザーさんの才能が見え、これは面白い事業所に

なるかもしれないなあと今後の展開が楽しみになってきました。

施設外就労では、清掃を請け負い、清掃の技術を身につけるとともに、社会性も同時に身につけ、各々が責任感を持って仕事に取り組める体制を作り、事業所内の活動の中では絵が得意な人、書道が得意な人、手芸が得意な人、編み物が得意な人…それぞれの個性を大切にしながら全員が主役になれるような展示会の開催、作品販売会等を定期的に設け、目標を持った制作活動を行い、地域の方たちに見ていただくことで、満足感や達成感がまた新たに次の作品作りに繋がるような取り組みを行っていきたいと考えます。

毎日を何気なく過ごし、1日が終わるのではなく、「今日も1日疲れたけど頑張った!」「今日も楽しかった!」と明日につながるような活動の提供を行いながら、ユーザーさんにアイデアをもらい、新たな授産製品の作成に取り組み、清掃作業の充実を目指して行きたいと考えます。

最後になりましたが、ドリームセンターあいあいのメンバーともども、皆様に暖かく見守っていただければと思います。



\*ドリームセンターあいあいの匠達が作った授産製品です。販売も致しておりますので、興味のある方はドリームセンターまでお問合せください!!

### ■ドリームセンターあいあい

札幌市北区あいの里1条4丁目15-18

TEL:011-374-7282 FAX:011-374-7283

## たくあいアクティビティ 第4「むう(夢)」オープン

たくあいアクティビティ 第2「むう(夢)」 新田 貴博

札幌協働福祉会児童デイサービス、たくあいアクティビティ「むう(夢)」があいの里にオープンしてから今年で5周年の節目を迎えてます。それも子どもたちや地域の方たちに暖かく支えられてきたおかげでスタッフ一同、感謝感謝の毎日です。

そんな児童デイサービスは、今年11月15日に新たな児童デイサービス、たくあいアクティビティ第4「むう(夢)」を拓北駅前にオープンさせていただく運びとなりました。

第4「むう(夢)」は第3「むう(夢)」と同じく小学生以上の学童を対象としています。平成22年に第3むうが開業して以来、わずか1年足らずで定員に達し、更なる学童のニーズに対応するデイが必要となりました。

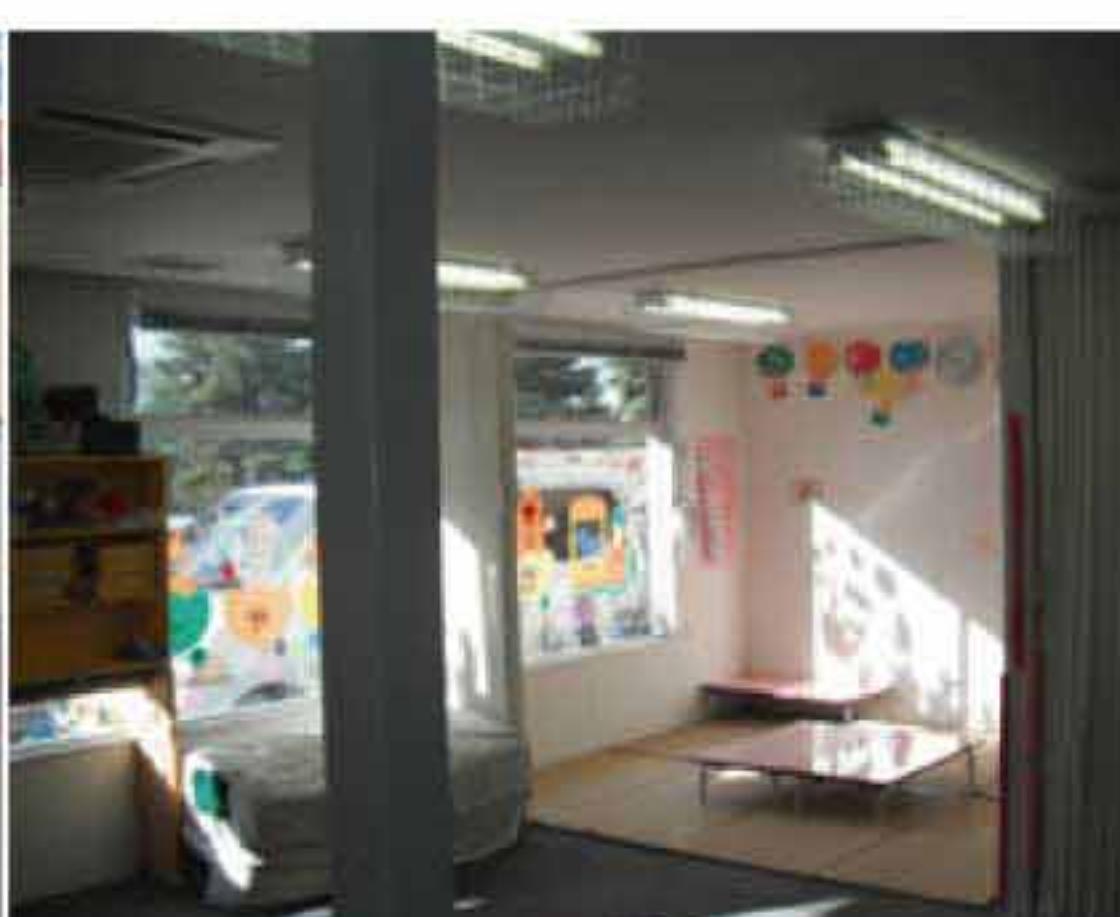
第3むうは、学童のお子様の放課後や休みの日の穏やかな憩いの場となっています。小

学生の低学年のお子様がいれば、高校生のお兄ちゃんまで幅広い年齢層のご利用があり、まるで兄弟がたくさん集まって大家族で過ごしているような雰囲気です。男の子がゲームをして、時には取り合いをして、その後でお姉さんがおやつの準備をしながら、注意して笑っていたりします。おそらく、第4むうもそのような暖かい児童デイになっていくのではないかなどと思っています。

児童デイサービスは幼児専門のたくあいアクティビティ「むう(夢)」、第2むう、学童対象の第3・4「むう(夢)」、肢体不自由のある方または重複障がいを抱えて折られる方対象の「響(ひびき)」の5事業所になりました。これからも子どもたちと地域の方々と共に進んでいくよう努力して参ります。



新事業所 第4むう(夢)



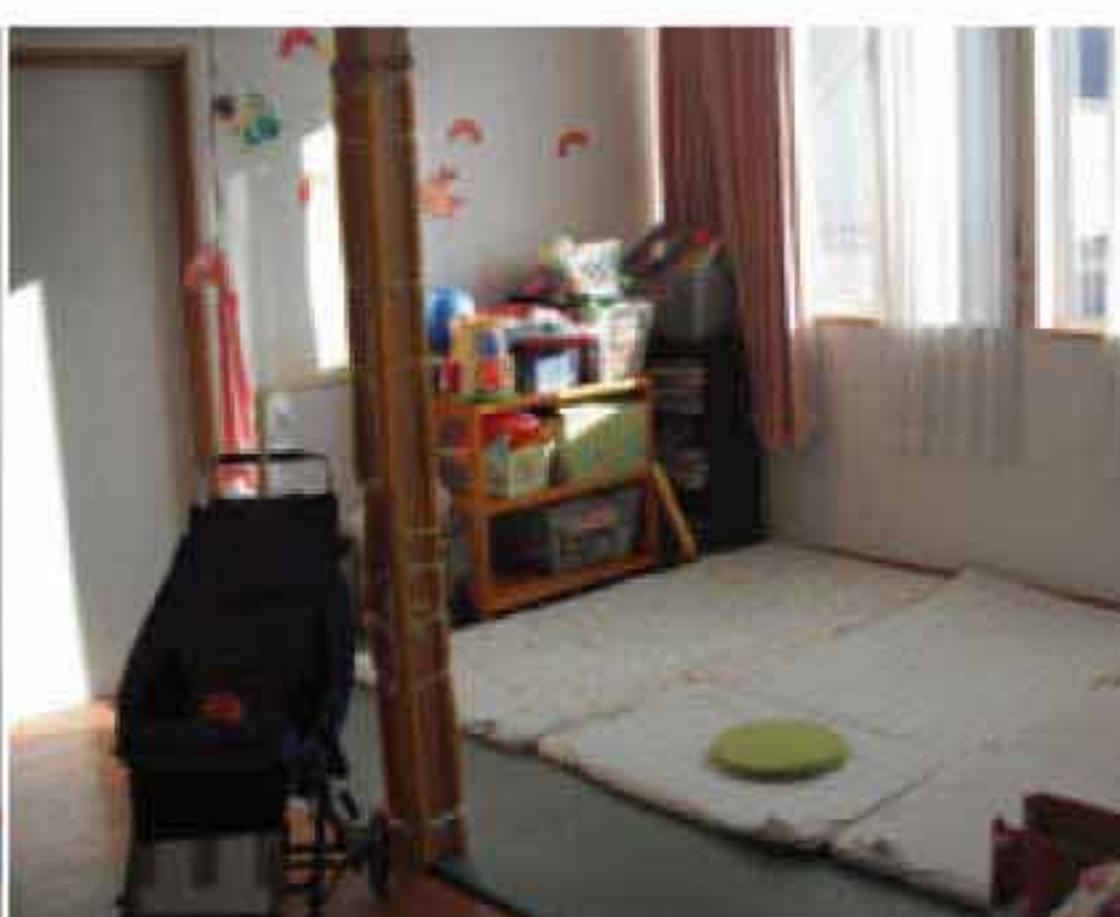
むう(夢)



第2むう(夢)



第3むう(夢)



響(ひびき)

### ■たくあいアクティビティ 第4「むう(夢)」

札幌市北区拓北6条3丁目1-26  
みのしまビル1F  
TEL:011-776-6120  
FAX:011-776-6121

2011年  
9月～11月

# イベント報告コーナー

9/3(土)

第17回

## 収穫祭

9月3日(土)、台風12号の影響で、1日夜半から強い雨が続いているなか、札幌協働福祉会では会場を屋内に移し予定通り開催いたしました。

今年もよねさんこと谷崎尚之さんの司会によりドリームズマウンテンの演奏でぎやかに始まりました。

一部の飲食コーナーや、焼きそば・フランクフルトなどの販売を屋外テントで行ったにもかかわらず、地域のみなさんのご協力もあり、大盛況で幕を閉じました。



10/20(木)  
～22(土)

## お座敷列車の旅

♪線路は続くよーっ“函館へ”



10月20日(木)、JRあいの里教育大駅を午前9:05出発、目的地の函館市へ向かう「お座敷列車の旅」がスタートしました。出発して間もなく車内に皆さんは飲み物やカラオケ等を楽しんでいました。

夜は温泉に入り宴会ではステージ上でカラオケを楽しみ大盛り上がりでした。

二日目は秋晴れのなか貸切バスで北斗市、松前町、福島町を巡りました。



みんなで元気に「カンパニー！」



トラピスト修道院にて



宴会は大盛り上がり



お酒もすすみます

10/15(土)

## あいのさと元気シアター

10月15日(土)、「拓北・あいの里地区センター」で地元あいの里から「あいのさとアクターズ」、留萌市から「スマイル劇団るもい」の両劇団による演劇公演「あいのさと元気シアター」が開催されました。

会場はステージと観客席が同じフロアで、座布団が用意された前列では演技者を間近に見ながら、皆さん楽しんでいました。

第2部では、宮沢賢治の童話を木村功さんが上新卓也さんの演奏する民族楽器の調べに乗せ語りました。



スマイル劇団るもい上演「かずのこブリーズ」

10/22(土)

## 第2回 大運動会

10月22日(土)、第2回目「大運動会」を「拓北・あいの里地区センター」を開催されました。

法人各事業所のユーザーさんと父母の皆さんも参加。スタッフらを含め総勢100名を超える大運動会になりました。

参加者は黒組と黄組の2チームに別れ様々な競技に熱戦を展開しました。また会場内は競技者へ「ガンバレ」の声援が飛び交い、賑やかなそして楽しい運動会となりました。

11/4(金)

## ジャズナイト2011

11月4日(金)、「あいの里ジャズナイト」が「拓北・あいの里地区センター」を開催されました。

今回の出演は東京を拠点に活動されているピアノとヴォーカルの赤坂由香利さんを中心に、赤坂実さん(ベース)、後藤新一さん(ドラム)で組まれたトリオです。

ステージは赤坂由香利さんのハスキーボイスで聞かせるしっとりとしたバラードやスローなブルース等、十数曲が披露され約2時間のステージは彼女の楽しいトークも入り会場の皆さんには十分楽しい秋の一夜になりました。



<イベント報告:田村 隆>

## 第7回 拓北・あいの里ノーマライゼーション研究会より



拓北・あいの里ノーマライゼーション研究会(10月9日)～東日本大震災から考える地域との連携～第2部「拓北養護学校とノーマライゼーションの街づくり」で、柳森茂夫初代連合町内会長より、拓北養護学校設置にかかるお話をうかがいました。他の地域で受け入れがたかった養護学校を全会一致で受け入れ街づくりに生かした貴重なお話です。

### 拓北養護学校開設と地域の取り組み

柳森 茂夫氏 (拓北・あいの里連合町内会初代会長)

平成8年に篠路連合町内会から、伏古川から、伏籠川を境として36の町内会が別れて、北区で11番目の拓北・あいの里連合町内会を設立しました。その初代会長が私でした。平成9年5月27日に、道議会議員のM先生から私に電話があり、真駒内の養護学校が満杯のため、どこかに学校を作らないと収容しきれない状況にある。拓北あいの里はこれから益々発展する地区だから、ぜひ拓北地区に養護学校を開校するよう協力してほしいとの依頼がありました。

同年7月29日10時から、ひまわり会館で道教委から開校希望の説明を受けました。

この会議にはひまわり連合自治会の6町内と興産社町内会・パレス町内会のほか、関係するあいの里1条3丁目、すぎのこ、ピアプレス町内会の会長と連合町内会の三役が出席しましたが、各町内会は住民と話し合ってから回答することを持ち帰りました。

同年9月13日10時からひまわり会館に前に説明を受けた各会長さん集まっていただき、回答会議を開催しました。

この席上では①何故この拓北に養護学校を受け入れなければならないのか、②どんな子どもが学校に来るのか、③こんなピュアな町内会で受け入れることに抵抗がある等の今で言う風評被害も含めた色々な意見がでました。

そして最後に会長はどのように考えているのか、と私に結論を投げてきました。

私は、協働福祉会(アクティビティーセンター)と云う団体の活動がなかったら消極的であったと思います。

連合町内会が設立時点で札幌協働福祉会はすでに知的障害者を社会に出すためにいろいろなご苦労しながら指導教育し、そして汗を流しているのを見ておりました。

協働福祉会の皆さん、自分のところの行事を地域に開放し、地域の行事には積極的に参加して互いに交流を深めることに重点をおきながら、素晴らしいその実績を残していることを説明し、風評被害で案じている会長さんたちに、連町のこれから取り組む柱として高齢者・障害者などの福祉対策を推進したいことを強調し、会長の私としてはむしろ開校に同意したいと述べました。

私は議長をやりながら会議を進めていましたが、是非とも多数決ではなく、全会一致で開校することを求め了解をいただき、快く地域で歓迎する体制を立ち上げました。

9月14日M先生に開校了承の電話をいたしました。この拓北養護学校の開校で、拓北・あいの里的まちづくりは大きく変わってきました。それの一つとしては、拓北駅南口の開設でした。これには地域から出ている市議会議員のN先生の貢献がありました。(以下略)

平成12年4月に拓北養護学校がめでたく開校しました。



## 大災害に備えて、拓北・あいの里の避難場所の確認を！

10月9日、拓北あいの里地区センターで第7回拓北・あいの里ノーマライゼーション研究会～東日本大震災から考える地域との連携～が開催された。札幌協働福祉社会から石巻の福祉避難所(高齢者・障害者等への対応)

でボランティアをした遠田職員から、拓北・あいの里にはJRの北側に9つの避難所があり、南側には1カ所もない。そこで拓北養護学校をJRの南側に10カ所目の避難所と位置づけ、福祉避難所にしたらどうかという提案もなされた。以下、資料として拓北・あいの里の収容避難所(9カ所+拓北養護)、広域避難所、一時避難所を記載する。半径500mから1km以内で避難場所を確認してください。

### 【拓北・あいの里収容避難所一覧】

施設名	所在地
あいの里きのこ公園	あいの里1条3丁目
あいの里すぎのこ公園	あいの里2条1丁目
あいの里西公園	あいの里2条3丁目
あいの里東公園	あいの里2条7丁目
あいの里北公園	あいの里3条5丁目
あいの里たけのこ公園	あいの里4条3丁目
あいの里めだか公園	あいの里4条6丁目
拓北ナナカマド公園	拓北2条3丁目
拓北日の出公園	拓北2条4丁目
拓北ひまわり公園	拓北4条3丁目
拓北あおぞら公園	拓北4条3丁目
拓北ちびっこ公園	拓北6条1丁目
拓北西公園	拓北6条2丁目
拓北すみれ公園	拓北7条3丁目

【広域避難所】  
あいの里公園 あいの里4条8丁目

### 【一時避難場所一覧】

1	北海道篠路高等学校 002-8053 北区篠路372番地67	TEL 771-2004
2	札幌市立篠路中学校 002-8053 北区篠路368番地	TEL 771-2810
3	札幌市立拓北小学校 002-8072 北区あいの里2条1丁目24-1	TEL 772-7035
4	札幌市立あいの里西小学校 002-8072 北区あいの里2条3丁目7-1	TEL 778-2130
5	札幌市立鴻城小学校 002-8073 北区あいの里3条6丁目2-1	TEL 771-3900
6	北海道拓北高等学校 002-8074 北区あいの里4条7丁目1-1	TEL 778-9131
7	札幌市立あいの里東小学校 002-8073 北区あいの里3条7丁目11-1	TEL 778-2311
8	札幌市立あいの里東中学校 002-8072 北区あいの里2条7丁目14-1	TEL 778-3025
9	拓北・あいの里地区センター 002-8071 北区あいの里1条6丁目1-1	TEL 778-8000
10	北海道拓北養護学校 福祉避難所候補 002-8091 北区南あいの里3丁目1-10	TEL 775-2453

## 東日本大震災の支援活動の中間報告

札幌協働福祉会 常務理事 宮野 英隆

3月11日の大震災を受けて、何かをしなければ、何ができるのだろうかと焦りの気持ちで眠れぬ日々を過ごしておりました。ちょうどそんな時、ホップ障害者支援センターの竹田保さんから宮城県石巻市への職員の派遣要請がありました。

次には、行ってくれる職員はいるのだろうかと不安になりました。そんな時、自衛隊出身の中村さんが、これは私の出番だと手を挙げてくれました。とてもうれしく思いました。

中村さんを皮切りに次から次へと志願してくれる職員が出てきて、とても頼もしいなと感激しました。今まで切れ目なく職員を派遣できていますが、これは志願された職員はもとよりそれを支えた全職員の連帯の力を示したものと誇らしく思っています。

4月末からは、原発事故でボランティアが思うように集まらない福島県の田村市への派遣要請が

あり、これについては若い職員を派遣するわけにはゆかないということで、極楽に近い職員の志願を募り仮設住宅への移転を修了する6月末まで切れ目なく派遣することができました。お年を召された職員の方々、お疲れさまでした。

8月には、「おもいっきり夏休み in 北海道」を開催して放射能被害に苦しむ福島県の子どもたち19名を北海道に招待することができました。

これらの取り組みを行えたのは、何よりも地域の拓北・あいの里連合町内会をはじめとする地域の方々のバックアップがあってこそできたことと、しみじみと感謝しております。

石巻市への支援活動は12月末で一区切りをつけますが、福島県の子どもへの支援は10数年にわたる長期の活動になるだろうと予想されます。今後とも札幌協働福祉会の活動へのご協力をお願いできればと思っております。

自然志向の店  
あくついぶ

# 特選 お歳暮ギフトのご案内

直送



北海道ぎょれん

**毛がに** (550g × 2尾)

店頭売り 6,500円 7,000円(送料込)

冷凍

直送



冷凍

北海道ぎょれん

**まるごと一夜干しセット**

- ・開きほっけ 1枚・開きにしん 2枚・開きさんま 2枚
- ・一夜干しこまい 250g・赤がれい 2枚・真がれい 2枚
- ・宋ハがれい 2枚・柳がれい 1枚・干いか 2枚

店頭売り 3,500円 4,000円(送料込)

夕張市「森農園」

**夕張長芋**

(内容量 5kg 長芋 4~5本)



2,500円  
(送料別)

## あくついぶ 調味料セット

3,000円  
(送料別)



直送



幌延町「北星園」

**合鴨鍋セット**

- ・ローススライス…160g × 3
- ・モモスライス…180g × 1
- ・つくね…200g × 1
- ・ガラベース…50g × 1
- ・鴨鍋用タレ…8

店頭売り 2,800円

3,600円(送料込)

### ○お申込・お問合せは

社会福祉法人 札幌協働福祉会

自然志向の店 **あくついぶ**

▼FAXでのご注文

011-778-2375 011-778-2377

▼お電話でのご注文

送 料	道 内	500円
	東北・関東・信越 北陸・中部	1,000円
	関西・中国・四国 九州・沖縄	1,300円

\*直送マークの3品は、  
それぞれの生産者  
からの直送となります。

■営業時間：平日・土曜 9時30分～17時30分  
定休日：日曜・祝日  
札幌市北区あいの里3条4丁目9-1（歩道橋すぐ横）  
HP <http://sapporo-kyoudoufukusikai.jp/main/>

◎住所変更や送付不要の方は、電話またはFAX  
にて下記までお知らせ下さい。

社会福祉法人 札幌協働福祉会  
アクティビティー・サポートセンター協力会  
TEL011-792-3969  
FAX011-792-2887（福田、松岡）

HSK たんぽぽラシル 第9号

昭和48年1月13日 第3種郵便物認可 HSK通巻476号  
[発行] 2011年11月10日発行(毎月10日発行) [定価] 20円

[編集人] 社会福祉法人 札幌協働福祉会

アクティビティー・サポートセンター協力会 牧野秋夫  
〒002-8055 札幌市北区篠路町福移147-3

TEL:011-792-3969/FAX:011-792-2887

[発行人] 北海道障害者団体定期刊行物協会 細川久美子

〒063-0868 札幌市西区八軒8条東5丁目4-18

TEL:011-736-1724